



労働政策研究報告書 No.97

2008

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

---

---

---

# 「日本的高卒就職システム」の変容と模索

労働政策研究・研修機構

# 「日本的高卒就職システム」の変容と模索

## ま え が き

近年、団塊世代の退職と景気の回復により、高卒求人は大幅に改善しつつある。しかしこのような状況は一時的だと考える見方も少なくない。我が国は、**18**歳以降の若者の7割強が教育に残るといふ、超学歴社会に突入しつつある。このような高学歴化の中で、早期に学校を離れる若者層がどのように社会に入っていくのかは、労働政策のみならず、社会的にも重要な課題である。

本報告書は労働政策研究・研修機構のプロジェクト研究「新たな経済社会における能力開発・キャリア形成支援のあり方に関する研究」のサブテーマである「キャリア形成弱者の実態と支援に関する調査研究」のうち、初年度の成果にあたる。

「キャリア形成弱者の実態と支援に関する調査研究」においては、キャリア形成をするうえでも最も困難を抱えているのは誰であるのか、そこにはどんな課題があり、どのような支援が求められるのかという観点から研究を進めている。本報告書は、知識社会化が進む中でキャリア形成が難しいとされる高卒就職者（非高等教育進学層）に焦点を絞り、この実態についてのインタビューによる調査分析を目的としている。

調査の際には、厚生労働省職業安定局若年室、および調査対象のハローワークに仲介の労を取っていただき、ハローワーク **11** 所、高校 **24** 校、企業 **23** 社のご協力を得ることができた。お忙しい中、時間を割いてインタビューに応じて下さった対象者の皆様に対して、この場を借りてお礼申し上げたい。

なお、本報告書で実施したインタビュー調査の要約については、別途資料シリーズとしてとりまとめている。あわせてご参照頂きたい。

本報告書が、高卒就職に関心を持つ方々にご活用頂ければ幸いである。

2008年5月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 稲 上 毅

## 執筆担当者（執筆順）

氏 名	所 属	執 筆 章
ほり ゆきえ 堀 有喜衣	労働政策研究・研修機構 研究員	序章、第2章、終章、 ケース記録
こすぎ れいこ 小杉 礼子	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第1章、ケース記録
つつい みき 筒井 美紀	京都女子大学 准教授	第3章、ケース記録
ながす まさあき 長須 正明	東京聖栄大学 講師	ケース記録
なかじま ふみあき 中島 史明	労働政策研究・研修機構 アドバイザー・リサーチャー	ケース記録
きむら ゆうこ 木村 祐子	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員	ケース記録

※ケース記録については、資料シリーズNo.38 に整理されている。

## 「高卒就職研究会」委員名簿

筒井 美紀	京都女子大学 准教授
長須 正明	東京聖栄大学 講師
小杉 礼子	労働政策研究・研修機構 人材育成担当 統括研究員
堀 有喜衣	労働政策研究・研修機構 人材育成担当 研究員
中島 史明	労働政策研究・研修機構 アドバイザー・リサーチャー
木村 祐子	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員

# 目 次

序章 問題意識と調査の概要 .....	1
1. 研究の経緯 .....	1
2. 先行研究のレビュー .....	4
第1章 新規高卒労働市場の変容—マクロ統計と調査地域の実態分析から .....	8
1. はじめに .....	8
2. 労働力需要サイドの変化 .....	9
(1) 産業構造の転換 .....	9
(2) 非正社員活用型の雇用管理へ .....	10
(3) 新規高卒求人における変化 .....	12
(4) 求人充足率 .....	17
3. 労働力供給側の変化 .....	19
(1) 18歳人口の減少と高卒後の進路の変化 .....	19
(2) 学科と進路 .....	21
(3) 地域と進路 .....	26
4. マッチングにおける変化 .....	28
(1) 新規高卒者のマッチングプロセス .....	28
(2) ハローワークの機能 .....	29
(3) 内定時期 .....	30
(4) 地域間移動 .....	32
5. 調査対象地域におけるマッチングの変化 .....	33
(1) 労働市場の特徴 .....	33
(2) 地域間移動から見た特徴 .....	35
(3) 地域類型とハローワークの役割 .....	38
(4) 学校内からみた求人の変化 .....	47
6. まとめ .....	52
第2章 「実績関係」と高校進路指導の多様化 .....	56
1. はじめに .....	56
(1) 問題意識 .....	56
(2) 使用するデータ .....	59
(3) 高校進路指導（就職指導）の仕組み .....	59
2. 実績関係の継続性 .....	60

(1) 実績関係：過去の知見との比較 .....	60
(2) 個別の検討 .....	64
3. 進路指導の変化 .....	77
(1) 校内選考と就職指導 .....	78
(2) 就職という進路の選択 .....	86
(3) フリーター、進路未定 .....	88
(4) 地元に残るということ .....	89
(5) 保護者との関係 .....	90
4. まとめにかえて .....	92
第3章 企業による新規高卒者の位置づけはなぜ・どのように変動するのか？ .....	97
1. 問題の所在と本章の構成 .....	97
2. 継続ヒアリング <b>8</b> 事業所の分析 .....	98
(1) 比較対照・整理 .....	98
(2) 大卒販売職の趨勢とインパクト .....	100
(3) 高学歴代替・非正規雇用化の可逆性と雇用管理の試行錯誤 .....	103
(4) 新規高卒選好の根強さ .....	104
3. 新規ヒアリング <b>15</b> 事業所の分析 .....	106
(1) 基本属性等についての一覧 .....	106
(2) 分析 .....	107
4. 就業体験や職場見学の実施状況、高卒就職システムへの要望 .....	119
5. まとめ－理論的含意と政策的示唆－ .....	123
(1) 知見の整理 .....	123
(2) 理論的含意 .....	124
(3) 政策的示唆 .....	128
終章 「日本的高卒就職システム」の変容と模索 .....	133
1. 各章の知見 .....	133
2. 今後の政策的な方向性 .....	135
(1) 「日本的高卒就職システム」の濃淡のある変化	
－雇用情勢・就職者規模・企業規模 .....	135
(2) 個別の評価と政策提案 .....	137